

福崎町長 尾崎吉晴



3月議会(2日目)
新型コロナウイルス感染症
対策のため、マスクをして
所信表明をする町長

皆様おはようございます。

第488回福崎町議会の開会にあたりましては、福崎町で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたことを受け、議会の日程を変更していただくなど、配慮をしていただきお礼を申し上げます。

その後の経過は、姫路市でも大阪のライブハウスを訪れた人や病院勤務の看護師に感染者が出るなど、予断を許さない状況であります。兵庫県内の感染者は日々増加しており、収束までには、まだまだ日数を要するのではないかと感じています。

さて、今議会に提案する予算は、私が町長として提案する初めての予算でありますので、あらためて所信を述べさせていただきます。

私は昨年3月に策定した第5次総合計画後期基本計画に基づいてまちづくりを進めています。そして、総合計画の基本理念は、自立(律)のまちづくりを基本に参画と協働により調和のとれたまちづくりを進めることとあります。そのためにも公平・公正な町政を進めます。そのことが住民の皆様から信頼される行政につながると思うからであります。

令和2年度の重点施策、第1点目は、安全安心のまちづくりです。町の最も大事な仕事の一つは住民の安全、安心を守ることとあります。初日のあいさつで、今年の冬は暖かかったという話をしましたが、気候変動の影響で地球の気温は毎年上がっています。台風は大型化し、集中豪雨が頻繁に発生するようになりました。昨年まで2年間、前町長と私は兵庫県治水防災協会の会長として、県とともに、国に対し「防災減災、国土強靱化」の予算要望を行ってまいりました。その効果もあって、福崎町における令和元年度公共下水道雨水幹線工事にかかる要望は満額で採択されました。加えて、県は令和2年度に七種川の土砂撤去に取り組んでいただけることとなり、今まで以上に県河川の安全性を高めることができるのではないかと期待をしているところであります。

2点目は、子育てがしやすいまちづくりです。子育て世代から多くいただく要望の一つに公園の整備があります。図書館東側の浄化センターの中に修景施設がありますが利用度が高くありません。この修景施設を活用し、遊具を備えた児童公園的な施設となるよう、年次計画の中で再整備を進めてまいります。図書館、さるびあドーム、児童公園と子どもから高齢者まで、みなさんにご利用いただけるような施設としたいと考えています。

3点目は、福崎駅周辺整備完成後についてです。駅周辺整備は一段落はしましたが、福崎町の発展、飛躍は駅へのアクセス道路の充実が重要であると考えています。県道甘地福崎線の北進については県事業ではありますが、県と一体となって全力で促進してまいります。町道福崎駅田原線の延伸については、令和2年度中に都市計画を見直し、早期の事業採択に向けて努力をしてまいります。

駅前町有地の商業施設誘致については現在、ドラッグストア「ウェルシア」から進出の申し出を受け、今年の10月オープンに向けて協議中です。

4点目は、地方創生です。少子高齢化、人口減少社会に対応するための第1期の総合戦略期間が終了し、第2期目の計画を提案させていただいています。今回の計画では合計特殊出生率の目標を1.8としていますが、この出生率であっても人口は自然減となります。今後は交流人口、関係人口という視点から何かしら福崎町に関心と関係を持っていただく、そういった人たちを増やしていく取り組みを進めてまいります。

一般会計の予算総額は、福崎駅周辺整備事業という福崎町にとっての大事業が完了したところですが、継続して進めている橋梁や学校施設の長寿命化事業などにより、82億8千万円と、積極的予算となっています。

特別会計の国民健康保険事業では、兵庫県が財政運営の責任主体となる大きな制度改正から3年目となり、町においては資格管理や保険給付、保険税の賦課・徴収、保健事業など、地域に密着した事業に取り組めます。被保険者数は減少傾向にありますが、引き続き国による財政支援を受けながら、県から示された標準保険料率及び事業費納付金額を参考に、基金活用も含め税負担の増加をできる限り抑えるよう考慮した税率設定に努めます。

後期高齢者医療事業では、兵庫県後期高齢者医療広域連合において2年に一度の保険料改定が行われ、令和2年度・3年度の保険料率が決定しました。

高齢者にかかる医療保険制度については、段階的な見直しを実施されており、被保険者の負担にも大きく関わることから、正確な情報提供、わかりやすい広報に努めてまいります。

介護保険事業では、低所得者保険料軽減強化の完全実施を行います。また、令和3年度から5年度まで、3年間の第8期事業計画を策定する年となります。アンケート結果とともに制度改正等、国の動向を参考にしながら策定します。加えて、地域包括ケアシステム構築に向け、引き続き高齢者の自立支援や重度化防止等を進めるため、保険者機能強化に取り組みます。

水道事業では、本年度から、水道施設の運転管理業務を、管理能力や技術力を有する民間の専門的な事業者へ委託し、「安全・安心な水」の安定供給に努めてまいります。

下水道事業では、内水対策として川すそ雨水幹線の整備をさらに上流部へと延伸するとともに、福田地区周辺の浸水対策として直谷第2雨水幹線の整備に着手します。

福崎町東部工業団地造成事業では、造成工事に着手し年度内の完成を目指します。完成後は早期に2区画を分譲し、地域経済の振興や地域雇用の創出に努めてまいります。

各会計における公共事業の入札にあたっては、昨今の人件費や建設資材の高騰などによる下請け業者へのしわ寄せや工事の品質低下が懸念されるため、4月から最低制限価格の基準をさらに見直し、国や県と同等の設定基準とします。

なお、神崎郡の次期ごみ処理施設の候補地の選定につきましては、令和10年度からの運用開始を目指し慎重に進めています。

歳出における第5次総合計画の政策の柱ごとの主な事業は、次のとおりです。

【第1の柱】地域づくり（参画と協働）

自治会における自立（律）のまちづくり交付金事業を継続します。庁舎のバリアフリー化の一環として、エレベーター設置の調査・検討を行います。また、老朽化した議場システム（音響設備・映像設備）を更新します。人権教育振興においては、男女共同参画基本計画の中間見直しを行います。

【第2の柱】教育・文化（ひとづくり）

就学前教育・保育事業を公立4か所、私立2か所の認定こども園で実施するとともに、病児保育事業を神崎郡3町で実施します。学校施設長寿命化計画に基づき福崎小学校北校舎の長寿命化改良工事を実施します。また、給食共同調理センターでは、空調設備の改修工事、三木家住宅では展示兼収蔵庫の整備工事を実施します。地域文化財総合活用事業として、文化財保存活用地域計画の策定に着手します。

【第3の柱】生活・環境（安全）

防災減災事業として防災重点ため池 100 か所について、緊急時の迅速な状況把握や避難行動につなげるため、ため池ハザードマップを作成します。

また、御親池（西大貫）・徳ヶ畑上池（板坂）は、ため池廃止にかかる調査測量設計を行い、三谷池は引き続き改修工事を進めます。避難行動要支援者に確実に災害情報を伝達するため、防災行政無線を改修し、戸別受信機を整備します。

【第4の柱】健康・医療・福祉（安心）

巡回バスの見直しを行い、更なるサービス強化・利便性の強化を図ります。食育推進事業では「食育推進・健康増進計画」を見直し、障害福祉においては、障がい者プラン・障がい福祉計画・障がい児福祉計画を合わせて見直しを行います。東京パラリンピック開催に合わせて、聖火フェスティバル事業を実施します。

【第5の柱】産業振興（活力）

高岡・福田地区の県営ほ場整備事業を進め、山崎地区においては、ほ場整備事業の実施検討に向けた調査業務を実施します。商工・観光では、駅前・辻川の観光交流センター等において、町民及び来訪者との交流促進と地域活性化を図るため、指定管理者との連携を密にして管理・運営に取り組みます。また、観光アプリの導入や、新たな企画として妖怪ベンチグランプリを開催します。

【第6の柱】まちの基盤（利便・快適）

県道甘地福崎線の整備を促進します。橋梁は長寿命化修繕計画に基づき 7 橋の補修及び 1 橋の撤去を行います。また、福崎町・姫路市連携コミュニティバスの運行社会実験を継続します。

水道施設の強靱化を図るため、老朽化した水道管の更新や配水池の改修工事を進めます。また、下水道事業では、福崎浄化センターの主要機器は標準耐用年数を超過もしくはまもなく迎える状況であり、経年的な老朽化が見られるため、施設の延命化を図る更新工事を計画的に進めます。

令和2年度に取り組む各課の主な事業は次のとおりです。

【総務課】

非常勤職員を新たに会計年度任用職員として任用します。この制度により非常勤職員を中心に職員の待遇改善を実施し、より働きやすい環境整備に努めます。

職員のモチベーションを上げるため人事評価に基づく給与等への反映をより一層推進します。また、会計年度任用職員についても能力評価を実施し、次期更新時にその評価を参考とします。

情報公開や公文書管理の一層の推進を図るため、文書管理システムや公開羅針盤システムを刷新し、より機動性の高い新システムに入れ替えます。

友好都市岩手県遠野市との交流事業については、遠野市の産業まつり及び福崎秋まつりにおいて、それぞれの特産物の販売を行い、文化、教育、観光など絶えない交流を継続し友好の絆を深めていきます。

【企画財政課】

行政改革は、第5次行政改革大綱・実施計画推進期間の最終年度となります。実施計画の総仕上げとともに新たな行政改革大綱・実施計画の策定に取り組みます。

健全な財政運営では、地方債の償還の増加により、しばらく厳しい財政状況が続くものと予想されますが、中長期的な見通しを念頭に置きながら、歳出削減、投資的経費の抑制により地方債の発行を抑制するなど安定的な財政運営に努めます。

また、住民基本台帳システムなどの基幹システム及び財務会計システムの更新を進めます。

【税務課】

国税徴収法、地方税法、町税条例及び債権管理条例などに基づき、適正な滞納整理、債権管理を行うことにより徴収率の一層の向上を目指します。

納税環境の整備の一環として、令和3年度からのコンビニエンスストアでの納付に対応するため見直しを行う各税の納期について、広報誌やホームページなどによる周知に取り組みます。

【地域振興課】

新たに「観光交流室」を設置し、庁内関係各課並びに関係機関との連携強化を図り、観光振興による地域の活性化に取り組んでまいります。

消費生活では、町民の皆さんが安心して暮らせるよう、消費生活相談の充実を図るとともに積極的に出前講座にも出向き、消費者被害の防止に取り組みます。

【住民生活課】

個人番号カードの取得促進を図るため、写真撮影の無料サービスや休日の個人番号カード申請受付を行います。

通学路の安全性の向上や防犯対策として防犯灯を設置するほか、凍結防止ミラーの設置や通学路にグリーンベルトを設置するなど、児童生徒の通学の安全確保に努めます。

ごみ処理については、水銀使用廃棄物の分別を推進するため、昨年度に引き続き蛍光灯、水銀体温計、乾電池の分別収集を実施します。また、小型家電に含まれている有用な金属の再資源化を図るため、回収ボックスを設置し、拠点回収方式による小型家電の回収も行います。

【健康福祉課】

障がい者の自立と社会参加を促進するための、「第3次障がい者プラン」及び「第6期障がい福祉計画」「第2期障がい児福祉計画」を令和3年度を初年度とし策定します。

第2次食育推進・健康増進計画の5年目に当たり、それぞれの事業評価を行うとともに、「第3次食育推進計画・健康増進計画・第2次自殺対策計画」を策定します。

文珠荘においては、かねてから要望がありました和洋兼用机及び椅子を購入し、利用者(高齢者等)の身体面の負担軽減を図るとともに、利用促進につなげます。

食育推進事業では、各地区公民館で「出張！健康食堂」を開催し、地域の皆さんが集まり共に食事をする機会を提供するとともに、災害時等に活かせる防災食の作り方を伝えます。成人保健事業では、受診日の見直しを行い受診率の向上を図ります。また、健康づくりポイントカードの内容をリニューアルし、更なる利用拡大を目指します。

【農林振興課】

農業委員会では、許認可業務の他、農地利用最適化推進業務を通じ、耕作放棄地対策や担い手への農地の利用集積を進めます。

各集落において、5年後、10年後の地域の農業がどうあるべきか、地域の皆様に考え取り組んでいただく「人・農地プラン」の策定をさらに推進します。

特産もち麦の生産性向上、高品質化、新商品開発、販売促進等を進めます。

【まちづくり課】

道路整備は、各集落内の道路の改修や通行に支障をきたす危険箇所の解消に向けて整備を進めていきます。

西光寺玉屋線や中島八幡線の舗装修繕を行います。

また、道路照明のLED化、信号への地名表示などにも計画的に取り組めます。

住民の憩いの場となる公園の適正な管理に努め、宮の丘公園のグラウンド整備や駅前児童公園の日よけ施設整備などを実施します。

空家対策については、「空家等情報バンク」への登録をPRし空家の利活用を図り、空家等対策審議会を開催するなど、特定空家に対し指導・助言を行ってまいります。

【上下水道課】

水道事業では、老朽化した東部工業団地配水池までの送水管更新や辻川山配水池の屋根、外壁などの改修工事を実施します。また、水道事業の強靱化の取り組みとして八反田水管橋の架け替えに向けた耐震診断調査を実施します。

下水道事業では、下水道ストックマネジメント計画に基づき、浄化センターの施設延命化に向けた更新工事を実施します。

【学校教育課】

文部科学省の「GIGAスクール構想」への対応を進めるため、小中学校の校内通信ネットワークを整備し、教育環境の充実を図ります。

友好都市遠野市へ福崎町内小学生が訪問し、民俗学の父柳田國男を軸とした児童交流を引き続き実施します。

【社会教育課】

第41回山桃忌は、柳田國男と「海上の道」をテーマに、講演会やシンポジウム、また、沖縄の民俗芸能を披露してもらい『柳田國男生誕の地 福崎町』を広く発信します。

柳田國男・松岡家記念館では、松岡映丘生誕140年に向け、2回の画稿展を開催、また、資料調査・整理作業を進めます。

野外活動センターでは、多目的広場の改修工事が完了しました。引き続き照明設備のLED化に取り組み、安全・快適な施設管理に努めます。

続きまして、今議会提出議案の概要について説明いたします。

(略)

以上、報告が2件、人事案件1件、条例関係で8件、予算案件で補正予算、当初予算あわせて13件、その他の案件3件の全27件となっています。

詳細説明は、副町長、担当課長が行いますのでよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます、所信表明といたします。